

カンガルーシップ活動 理解プロジェクト 実施報告書

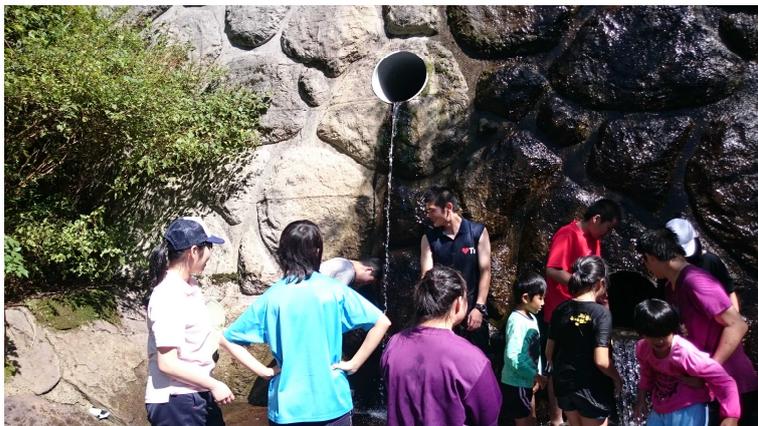
報告日	平成 28 年 2 月 24 日
学校名	長崎大学教育学部附属特別支援学校
PTA会長名	岩永 仁子

実施概要	実施活動名	クリーンハイキング夏季合宿
	実施日時	平成 27 年 9 月 19 日(土)～21 日(月)
	実施場所	国立諫早青少年自然の家
	実施目的	1 自然に親しみ、のびのびとした活動を通し、楽しい思い出を作る 2 グループ活動を通し、仲間の良さを知り協調性を育てる。 3 学部を超えて交流し、語り合い、たくさんの仲間を作る。 4 ボランティアと交流し、家族以外の人との付き合い方を学ぶ。 5 ボランティアに障がいのある人のことを理解してもらう。
	実施内容	ディスクゴルフ、ナイトハイク、沢歩き、各種レクリエーション
	実施方法	施設にて各種設備を利用して活動
	参加人数	63 名

報告事項	内容	1 日目：到着後、午前中はオリエンテーリング、午後からは森の中でディスクゴルフを楽しみ、夕食後には館内探検&クイズラリーをしました。 2 日目：朝から沢まで歩いて登り、沢遊びをしました。施設に戻ってみんなで弁当を食べ、体育館でいろいろなゲームをして楽しみ、夜にはキャンドルファイヤーをしました。 3 日目：朝から焼き板づくりを体験。その後、クリーン活動をして昼食後帰宅しました。
	結果	活動のしおりを事前に作成し、1 日の活動予定や流れがわかるように工夫した。ディスクゴルフや館内探検などの際の班分けは極力異年齢の子や他の家族と同じグループになるように調整することで、1 日目からいろいろな人と交流できる時間を作りました。 沢遊びは例年と違って水が冷たく、あまり長くはできなかったためその分施設に帰ってからのレクリエーションの時間を長くしました。 キャンドルファイヤーでは高等部の生徒の中から、女神と火の長を選出し、キャンドルの火を見つめながら、また違う雰囲気を楽しみました。
	所感	2 泊 3 日という設定からなかなか全日程参加が難しいご家庭もあり、途中参加、途中帰宅、日帰り参加などいろいろな形での参加があり、ここ数年では最高の 63 名が参加しました。 学生ボランティアさんもとても積極的に子どもたちに関わってくれ、子どもたちは親より学生さんのそばにいることのほうが多かったかもしれません。 また、毎日朝夕におこなわれているつどい(施設利用者全員が集まる集会のようなもの)では毎回子どもたちが交代で団体紹介をし、2 日目の朝は進行係として、国旗等の掲揚係や鐘を鳴らす係、司会進行係など、全員が何かしらの係を持つことができ、今後の自信につながったことと思います。

添付書類	活動時の写真、収支決算報告書、領収書、感想
------	-----------------------

沢遊び



朝のつどい (団体紹介)



キャンドルファイヤー



焼き板づくり



最終日に残ったメンバーで完成した焼き板を持って



カンガルーシップ活動 理解プロジェクト参加感想

提出日	平成 28 年 2 月 24 日
学校名	長崎大学教育学部附属特別支援学校
学年	

【子ども】

- ・沢歩きは水が冷たかったけど、とても楽しかったです。
- ・楽しかったです。また来年も来たいです。
- ・キャンドルファイヤーでろうそくに火をつけたりしたのが楽しかったです。
- ・ビンゴゲームでフィフスリーチまでいってタオルをもらいました。嬉しかったです。
- ・みんなでお風呂に入れて楽しかったです。

【保護者】 b

- ・初めての参加でしたが、どの活動もとても楽しく子どもたちも「また来たい！！」と言っていたので来年も参加したいです。
- ・より深く打ち解けられる楽しい三日間でした。難しい話をして理解を求めるよりも、一緒にたくさん笑い合いながら少しずつ分かり合える素晴らしい時間を過ごせたと思います。
- ・今まであまり話をしたことのなかった生徒さんや保護者の方と話ができて、理解が深まり大変楽しい時間を過ごすことができました。
- ・3回目の参加になりますが、毎年楽しみに参加しています。今年は新しい顔ぶれも増えてますますつながりが広がったように思います。
- ・初めての参加でしたが、子どもは自然の中でとても楽しく過ごすことができいい経験ができました。ボランティアの方々にも親切にもらい、親と離れて生活をする一歩が体験できました。
- ・子どもと違う学部の子と話をできて、子どもの不安やいろんな情報を交換できよかったです。
- ・子どもたちが常に笑顔で楽しそうに活動しているのがとても印象的でした。

【先生】

- ・子どもたちの学校とはまた違った顔が見れて、学校での遊びの展開や関わり方など様々なことを学ばせてもらいました。
- ・様々な実態の子どもたちと関わり、指導方法を学んだり実践力を培わせていただく、とても貴重な機会とさせていただいております。
- ・2泊3日、生徒たちと過ごして短い間でもたくさんの「できること」を見つけることができました。そうじも頑張って取り組み自分が嫌だと思うことにも折り合いをつけて参加できていたのでよかったです。
- ・学校という場ではなく、家族と一緒にの姿、ボランティアと活動する姿など、生徒のいろいろな姿を見ることができました。主に「楽しむ」活動であり、みんなが「また来たい！！」と思える活動だったと思います。教員・保護者・ボランティアが本人を中心にして関わりが持てたことも良かったと思います。

【ボランティア】

- ・なかなか出来ない経験をするのが自分にとって成長の糧となったと思います。レクレーションを通して、生徒と距離を縮めやすくてよかったです。
- ・実習の時にはあまり関わるのでできなかった子どもたちとも関わるのができたり、学校の中だけでは見られない姿も見ることができてよかったです。
- ・たくさんの活動が企画されており、子どもたちと一緒に自分自身もとても楽しく過ごすことができました。
- ・子どもたちとたくさんお話ししたり、体を動かして遊んだりとても素敵な時間を過ごすことができよかったです。先生方や保護者の方々とも交流することができたという点も私たちにとって貴重な経験となりました。楽しい行事が盛りだくさんだったので。時間が経つのがあっという間に感じました。自然と触れ合いながらも清掃活動など日常生活においても重要なことを全員で協力しながら行うところもこの合宿の良いところだなと感じました。